

公益社団法人 広島県診療放射線技師会
令和 7 年度 定時総会議事録

令和 8 年 6 月 21 日

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

令和 7 年度定時総会議事録

開催日時 令和 8 年 6 月 21 日（日）16：15～17：15
場 所 広島大学病院
臨床管理棟 3 階 大会議室 広島市南区霞 1-2-3
会員数 797 名（令和 8 年 4 月 1 日現在）
総会成立人数 399 名
出席人数 37 名
委任状出席 453 名
出席総数 490 名
総会役員 議長 高内 孔明
議事録記載人 今井 康介
議事録署名人 戸塚 功二、佐々木 公

出席理事：木口雅夫 中上康二 小村哲也 戸塚功二 穂山雄次 森美由紀
沖野智香 本城圭祐 今井康介 山田 聖 横町和志 高内孔明 友安美沙
大胡文彦 佐々木公 池田将敏 中川拓哉 山本健之 船津慶太 塚本友勝
三村尚輝 中山貴裕
出席監事：今田直幸 山口裕之

1. 開会の辞

令和 7 年度定時総会の開会宣言が司会の中上副会長より行われた。

2. 会長挨拶

木口会長より、本日は会員の皆様に令和 7 年度に実施した事業、令和 8 年度事業計画について審議をお願いしたい旨の挨拶があった。

3. 議長選出

中上副会長より議長の立候補を募り、立候補がなかったため中上副会長より高内 孔明氏（広島大学病院）が指名され、会場出席者より賛成多数で承認された。

議長より、出席会員数 37 名、委任状出席 453 名、計 490 名を出席と認め会員数の過半数に達しているため定款第 18 条（定足数）に基づき総会成立を宣言した。

4. 議事運営委員選出

執行部から議事録記載人に今井 康介氏（広島市立病院機構）、議事録署名人に戸塚 功

二氏（社会医療法人 千秋会 井野口病院）、佐々木 公氏（医療法人社団葵会 広島平和クリニック）が指名され、承諾された。

5. 議事

1号議案 令和7年度事業報告

木口会長より総会資料に基づき総括として報告された。

体験活動：令和7年11月16日（日）に車両中央広場にてイベント研修館イベントを開催。広島県がん検診推進会議の講演、放射線治療・換気放射線に関するパネル展示、超音波骨密度測定装置による測定（200名参加）と説明を実施した。

相談活動：レントゲン週間イベントにて放射線の検査や医療被曝に関する相談を随時受け付け、説明を行った。

研修事業：年4回の定例研修会を開催。第1回（6月22日、広島大学、Zoomハイブリッド、238名参加）、第2回（9月28日、広島大学、Zoomウェビナー、81名参加）、第3回（1月17日、TKP 広島駅前大橋、ハイブリッド、96名参加）、第4回（2月11日、福山市民病院、Zoomハイブリッド、87名参加）。専門研修会として、マネジメント研修会（4月29日、広島市立広島市民病院、30名参加）、消化管研修会（7月26日、広島大学、55名参加／1月24日、広島大学、45名参加）、エコー研修会（11月27日、広島平和クリニック、27名参加）、MR基礎研修会（3月1日、広島赤十字原爆病院、40名参加）を開催。支部研修会は各支部で開催。西部支部（22名）、南東亜紀支部（45名）、福井支部（51名）、広島中央支部（38名）、奥瀬山形支部（71名）、東広島支部（39名）、美山福山支部（87名）、呉支部（32名）が参加した。

表彰事業：石井賞1名、楨殿賞1名、奨励賞5名の表彰を実施した。

補助会事業：結婚11件、出産7件、慶弔金8件を実施した。

関連団体との事業に参加・後援：12団体に参加・後援をした。

議長より1号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。議長より1号議案について採決し、委任状を含めた賛成過半数により第1号議案は承認された。

2号議案 令和7年度庶務報告

小村副会長より総会資料に沿って令和7年度庶務報告が行われた。

令和7年4月1日時点での会員数は793名で、今年度42名の増員、38名の減員となり、合計で3名の増加の797名となった。

総会：令和7年6月22日に広島大学病院で開催した。

社会活動：イベント研修会を令和7年11月16日に車両中央広場にて実施。

理事会：令和7年5月、6月、7月に広島大学病院、10月、12月に広島がん高精度放射線治療センター、3月に広島大学病院で開催した。

雑誌等：RTジャーナル年2回発行、研修会案内等6回発行、メールマガジン15回発行、ホームページ更新43回実施した。

議長より 2 号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。
委任状を含めた賛成過半数により第 2 号議案は承認された。

3 号議案 令和 7 年度決算報告

会計担当の森理事より令和 5 年度決算報告について総会資料に沿って貸借対照表等の説明が行われた。

議長より 3 号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。
委任状を含めた賛成過半数により第 3 号議案は承認された。

4 号議案 令和 7 年度監査報告

今田監事より監査報告が行われた。

監査内容は資料の通りであり、業務内容、財務・会計処理も適正に行われていると判断できる旨、報告された。

議長より 4 号議案について質疑を求められたが、質問・意見なく挙手にて採決に入った。
委任状を含めた賛成過半数により 4 号議案は承認された。

5 号議案 令和 8 ・ 9 年度役員選任について

石田 順一氏が選挙管理委員長となり定款第 23 条（役員の選出）役員選出規定により選挙が行われた。

候補者は別紙通り理事会推薦理事 14 名、支部理事 11 名立候補、監事 2 名、外部監事 1 名が立候補され、理事、支部理事、監事ともに定数以内であるため、選挙は行わず信任投票とし、役員候補者それぞれの信任投票を行った。参加者と委任状を含めた賛成過半数により全員が信任された。

【理事（理事会推薦）】

中上 康次	信任	488 票	不信任	2 票
小村 哲也	信任	488 票	不信任	2 票
森 美由紀	信任	488 票	不信任	2 票
戸塚 功二	信任	488 票	不信任	2 票
亀山 雄次	信任	488 票	不信任	2 票
沖野 智香	信任	488 票	不信任	2 票
本城 圭祐	信任	488 票	不信任	2 票
山田 聖	信任	488 票	不信任	2 票
今井 康介	信任	488 票	不信任	2 票
横町 和志	信任	488 票	不信任	2 票
友安 美沙	信任	488 票	不信任	2 票
高内 孔明	信任	488 票	不信任	2 票
三村 明生	信任	488 票	不信任	2 票
今田 直幸	信任	488 票	不信任	2 票

【支部理事】

大胡 文彦	信任	488 票	不信任	2 票
長谷川俊輔	信任	488 票	不信任	2 票
富久 昇	信任	488 票	不信任	2 票
野田 典孝	信任	488 票	不信任	2 票
高橋 昌史	信任	488 票	不信任	2 票
中川 拓哉	信任	488 票	不信任	2 票
山本 健之	信任	488 票	不信任	2 票
船津 慶大	信任	488 票	不信任	2 票
塚本 友勝	信任	488 票	不信任	2 票
三村 尚輝	信任	488 票	不信任	2 票
中山 貴裕	信任	488 票	不信任	2 票

【監事】

山口 裕之	信任	488 票	不信任	2 票
木口 雅夫	信任	488 票	不信任	2 票

【外部監事】

田村 隆行	信任	488 票	不信任	2 票
-------	----	-------	-----	-----

6号議案 令和8年度事業計画

木口会長より令和8年度の事業計画の報告がされた。

令和8年度も引き続き、後期事業の着実な実施に向け計画を進める。

本会は今年度創立77周年を迎え、次なる節目である創立80周年記念事業に向けた検討も進める。

研修事業：告示研修の広島県開催は令和7年度をもって終了。今年度はワクチン接種筋注講習会を定例支部研修会と並行して開催予定。定例研修会年4回、マネジメント研修会、消化管撮影研修会、エコー研修会、MR研修会、ワクチン接種講習会を開催予定している。支部研修会は9支部全てで開催予定。日本診療放射線技師会との共同開催事業の第20回日本放射線技師会合同市民公開講座を9月27日、広島大学で開催予定である。

出版等による事業：定例の刊行物2回、ニュースレター・お知らせ等2回、ホームページでの情報公開、メールマガジンによる研修会情報提供12回を予定。創立80周年記念事業の検討を進める。

表彰事業：例年通り実施予定とする。

関連団体との事業参加・後援：例年通り12団体を予定している。

会議の開催：理事会を5月、6月、7月、9月、12月、3月の合計6回開催予定している。

議長より6号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。

7号議案 令和8年度年予算計画

森理事より総会資料に沿って令和8年度の収支予算（案）の説明が行われた。詳細は収支予算内訳表（案）を参照していただきたい。

議長より7号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。

8号議案 諸規定改正（研修会・講演会講師謝礼に関する規定）

木口会長より、総会資料に沿って諸規定改正の内容が説明された。

「研修会・講演会講師謝礼に関する規程」第5条において旅費に関する規定を設けているが、宿泊費については明文化された規定がなく、その運用の明確化が課題となっていた。近年、社会情勢の変化に伴い宿泊料金の実勢価格が著しく上昇しており、従来の慣例的な目安であった1万円を大幅に上回る状況となっている。このような状況を踏まえ、講師招聘における円滑な運営に資することを目的として、宿泊料およびその支給基準を制定した。本件については、令和7年10月26日開催の理事会において審議を行った結果、原案どおり承認されたとの説明があった。

議長より8号議案について質疑を求められたが、質問・意見はなく報告を終えた。

6. 議長団解任

議長はすべての議事の終了を確認し、議長団降壇を宣言した。

7. 表彰

以下の方々が表彰された。

石井賞	荒木 真悟	土肥整形外科病院
楨殿賞	稲田 智	県立広島病院
奨励賞	羽原 幸作	広島がん高精度放射線治療センター
	白井 舞	広島市立広島市民病院
	中尾 空	広島市立広島市民病院
	荒巻 祐菜	広島大学病院
	秋田 隆司	広島大学病院
	小村 哲也	浜脇整形外科病院

8. 閉会の辞

中上副会長より令和7年度定時総会を終了する旨の挨拶があり、令和7年度定時総会を終了した。

以上をもって議事を終了したので、上記の決議を明確にするため、議長、議事録記載人、議事録署名人、監事は記名捺印をする。

令和8年6月21日

公益社団法人広島県診療放射線技師会 令和7年度定時総会

議長 高内 孔明 (印)

代表理事 木口 雅夫 ⑩

議事録記載人 今井 康介 (印)

議事録署名人 戸塚 功二 (印)

議事録署名人 佐々木 公 (印)

監 事 今田 直幸 (印)

監 事 山口 裕之 (印)